

# 第6回 日本ヴァイオリンコンクール

主催：日本芸術センター

後援：公益財団法人 日本芸術協会

会場：東京芸術センター21F「天空劇場」



2021年9月4日に第6回日本ヴァイオリンコンクール結果発表および、授賞式が開催されました。一次予選～本選と演奏時間が長く、全て異なる曲目を演奏しなければならないため、力量があるヴァイオリニストでなければ通ることが難しいコンクールとなっております。そのため今年も国内外から実力ある演奏者が多数集結し、非常にレベルの高い熱演が繰り広げられました。

今回は＜金賞＞藤原晶世さん、＜銀賞＞今岡秀輝さん、東條太河さん、＜優秀賞＞水越菜生さん、中村ゆかりさん、福田紫妃さんという審査結果になりました。また、本選に出場した6名のヴァイオリニストには招聘証が授与されており、今後は東京芸術センター・神戸芸術センター・日本芸術会館にて定期演奏会が行われます。

本コンクールは優れた演奏家を顕彰する目的で開催されており、コンクールだけでなく、その後の演奏活動をサポートし、成長の場を提供することを特色としております。

写真 藤原 晶世さん

## 審査員 紹介/本選審査 結果

※順不同・敬称略



### 村井 敬

東京大学建築学科卒業(辰野賞 大学取蔵)。東京大学大学院修了後、日建設計を経て村井敬合同設計設立。現在、日本芸術協会代表、日本芸術センター会長等を兼務。国連設立記念事業委員長、世界デザイン会議アジア太平洋地域代表などを歴任。エリザベータ

音楽ホール設計で日本建築業協会賞など受賞歴。多数防衛省、在ロシア日本大使館、東京大学理学部 1号館、山梨県立文化ホールなど多様な公共建築を設計し、殊に建築音響設計に先駆的役割を果たす。近代建築社、建築ジャーナル社等から多数の作品集が発行されている他、理工図書刊「都市の輪廻」は日本図書館協会選定図書に指定され高校3年国語の教科書にも使われ、日本経営協会刊「ヒューマンオフィス」等と多岐に亘る著作がある。



### 長谷川 淳一

東京都出身。才能教育研究会にてヴァイオリンを始める。1998年にスズキメソッド・ストリングオーケストラのメンバーとして旧東ドイツ演奏旅行に参加。都立戸山高等学校を経て東京芸術大学、ドイツ・エッセン音楽大学卒業。ロンドンにて更なる研鑽を積む。

在学中より日本、ドイツを中心に演奏活動を開始し、2003年よりエッセン市フォルクヴァング室内管弦楽団のコンサートマスターを3シーズンにわたり務める。この間、協奏曲、室内楽の他、同楽団を指揮者無しで率いるツアーも行う。独立の後は、バロックから現代に至るまでのヴァイオリン・ソロ演奏会、境のないヴァイオリンのコンセプトのもと、様々な民族楽器とのコラボレーションも行う。2020年、自身初のソロアルバム「violin」をリリース。東京にて、バガニーニの24のカプリースを一夜で全曲演奏した。



### 横山 奈加子

6歳よりヴァイオリンを始める。村井陽子、田澤明子に師事。その後、桐朋学園大学音楽学部卒業。同大学リスト・ディプロマコース修了。第60回日本音楽コンクール第3位。第5回日本国際コンクールにて奨励賞。第10回チャイコフスキー国際コンクールにて第5位入賞。

NHK-FM や新日鉄プロモシング・アーティスト・シリーズや、JT アートホール室内楽シリーズにおいてユーリ・パシュメットと共演。宮崎国際音楽祭、サイトウ・キネンオーケストラにも参加。NHK 毎日新聞社主催の全日本学生音楽コンクール審査員。録音では、音楽之友社よりプロコフィエフ：ヴァイオリンソナタ第1番(ピアノ浦壁信二)などのロシアの作曲家の作品を集めたCD、オクタヴィア・レコードよりパッハの無伴奏ソナタ・パルティータ全曲をリリースしている。桐朋学園大学音楽学部附属、子供のための音楽教室 横浜・鎌倉分室講師。

	審査員 村井 敬	審査員 長谷川 淳一	審査員 横山 奈加子	順位 集計結果
藤原 晶世	1位 100点	1位 93点	1位 94点	1位 287点
今岡 秀輝	2位 95点	5位 83点	1位 94点	2位 272点
東條 太河	2位 95点	4位 85点	3位 92点	2位 272点
水越 菜生	4位 90点	2位 90点	4位 89点	4位 269点
中村 ゆかり	4位 90点	3位 87点	4位 89点	5位 266点
福田 紫妃	4位 90点	6位 81点	6位 86点	6位 257点



## 金賞 300万円

### 藤原 晶世 (287点)

第1回東京芸術センター記念バイオリンコンクール金賞、第1回神戸芸術センター記念バイオリンコンクール金賞、第2回日本ヴァイオリンコンクール年間最優秀賞、第4回日本ヴァイオリンコンクール金賞、学生支援機構優秀学生顕彰文化芸術部門大賞、チャイコフスキーピアノトリオオーディション優勝。おきでんシュガーホール新人オーディショングランプリ。ウィーンベーターベン国際コンクール第2位(ウィーン)、ロンティボー国際バイオリンコンクールセミファイナリスト(パリ)、ギャルファス財団バイオリンコンクール奨励賞(ベルリン)、ソリストとして小林研一郎指揮日本フィルハーモニー、芸大フィルハーモニー、NeusserKammerorchester(ドイツ)などと共演。

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校及び東京藝術大学音楽学部を経て現在ベルリン芸術大学修士課程に在籍。Nora Chastain, Marlene Ito(伊藤真麗音)の両氏に師事。

## 銀賞 575千円

### 今岡 秀輝 (272点)



京都市出身。京都堀川音楽高校卒業、東京藝術大学音楽学部卒業し、その後東京藝術大学大学院音楽研究科卒業。2011年全日本学生音楽コンクール大阪大会第3位。2011年日本演奏家コンクール全国第3位。2013年関西弦楽コンクール優秀賞並びに審査員特別賞。2017年東京藝術大学奏楽堂モーニングコンサートではソリストに選ばれ、高関健指揮、藝大フィルハーモニー管弦楽団と、ショスタコービチ作曲「ヴァイオリン協奏曲第1番」を共演。2018年11月宗次ホールツィゴイネルワイゼンコンクール 第2位入賞。第29回青山新人賞。これまでに李陽、木村和代、玉井菜探、堀正文、篠崎史紀、の各氏に師事。

## 銀賞 575千円

### 東條 太河 (272点)



第62回全日本学生音楽コンクール全国大会小学校の部1位。メタニューイン国際コンクール3位。日本音楽コンクール入選。中学校を卒業後ザルツブルクモーツァルトウム音楽大学に留学、ピエール・モイヤル氏に師事。帰国後、現在東京芸術大学音楽学部3年に在籍。トロムソ国際音楽祭、ラインガウ音楽祭、宮崎国際音楽祭にて演奏会に出演。また、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、と共演。現在レグルスカルテットのメンバーとしてサントリーホール室内楽アカデミーフェロー。2021年度ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生。これまでに竹原久美子、原田幸一郎、漆原朝子、松原勝也、レジス・パスキエの各氏に師事。

## 優秀賞 100千円

### 水越 菜生 (269点)



2000年生まれ。第66回全日本学生音楽コンクール、12th International Beethoven Violin Competition, Singapore Violin Festival Competition, Euroasia Spain Competition等の国内外のコンクールで第1位。カーネギーホールでのソロリサイタル、ルーマニアやモルドヴァでのコンチェルトソリスト、NHKナゴヤニューイヤーコンサート2018やMaxim Vengerov & Young Artistsへのソリスト出演等、国内外で演奏活動をしている。現在、特待生として桐朋学園大学音楽学部3年在学中。

## 優秀賞 100千円

### 中村 ゆかり (266点)



パリ国立高等音楽院に首席で入学し、修士課程を経て卒業。江藤俊哉ヴァイオリンコンクール第2位、ザルツブルク・モーツァルト国際室内楽コンクール第2位、日本ヴァイオリンコンクール銀賞、江戸川新人コンクール第1位、サンハートアンサンブルオーディション最優秀賞、他多数入賞。フランスのCD会社カシオベから「ヴィエルヌのヴァイオリンソナタ」をリリースする。2018年やMaxim Vengerov & Young Artistsへのソリスト出演等、国内外で演奏活動をしている。現在、特待生として桐朋学園大学音楽学部3年在学中。

## 優秀賞 100千円

### 福田 紫妃 (257点)



1997年生まれ。トレヴィーゾ国際音楽コンクール第1位。第4回日本ヴァイオリンコンクール・銅賞。第7回コンゴルソムジカル・テ・優秀大賞。第28回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール・全国大会第1位。Festival Bledキャッスルコンサート、Orpheus Music Summer Academyオーブニング、クライスラー・ガラコンサート等に出演。現在、オーストラリア・ウィーン国立音楽大学修士課程に在学中。ミハエル・フリッセンシュラー教授に師事。2018年日本赤十字社より銀色有功章を受ける。音楽で世界中にハッピーをとどけたい"しあわせの音だまプロジェクト"を展開中!